

## I 教育方針

神を敬い、人を愛するキリスト教の精神に基づく教育を行う。

各々の幼児の可能性を引き出し、人格の基礎を確立することを保育の目標とする。

## II 教育目標

- ① 健康で明るい子ども
- ② 創意工夫のできる子ども
- ③ お互いの良さを認め合い協力できる子ども
- ④ 自分のことは自分でできる子ども

## III 重点的に取り組む目標

- ① キリスト教の教えを通し、思いやりの心を育てる。
- ② 造形、木工活動の充実を図る。
- ③ 預かり保育の内容をより良いものにする。
- ④ SDG s に配慮した園運営をする。
- ⑤ 地域の育児を応援する。

## IV 目標

- ① キリスト教の行事を大切にする。  
イースター・花の日・ペンテコステ・感謝祭・アドヴェント・クリスマス
- ② 造形、木育の研修会に重点的に参加する。
- ③ 預かり保育内容の充実。  
年間カリキュラムに沿い、多彩な活動を採り入れる。  
担当者会議を定期的に関く
- ④ 地域への育児貢献  
未就園児の会、食育講座、園庭開放、Playday の充実
- ⑤ 新入園児の入園に向けてのスモールステップとなる取り組みを始める。  
保護者には入園までの生活の丁寧なガイダンスを行う
- ⑥ SDG s に配慮した園運営と教育を行う。  
園児にリデュース・リサイクル・リユースを指導する。  
SDG s を意識した教材、物品購入をする。